

平成26年度冬夏会講演会

建築卒、音楽家。

平成26年7月29日(火) 15:30-17:00

東京工業大学 大岡山キャンパス 西9号館2F デジタル多目的ホール

新澤健一郎のピアノ

「ボヘミアン指数」をご存じだろうか。

アーティスト、デザイナー、音楽家、建築家、作家、写真家、彫刻家など、

クリエイティブな職業に就いている人たちの人口比率である。

「ボヘミアン指数」が高い都市あるいは地域は、寛容性が高く、

多様性に富み、クリエイティビティに対して開かれており、

それが故に、さまざまな才能を惹きつけ、イノベーションを起こしやすく、新しいテクノロジーや

ビジネス・モデルが生まれやすいため、経済的に発展していくのだそうだ。(リチャード・フロリダ「クリエイティブ資本論」)

建築を学びながらも音楽家の道に進んだ新澤健一郎氏の演奏を聴きながら、

本学の「ボヘミアン指数」のことを考えてみてはいかがだろう。

新澤 健一郎 (しんざわ けんいちろう)
ピアノ・キーボード奏者、作曲家、編曲家
平成3年(1991年) 東京工業大学 工学部 建築学科 卒業
平成5年(1993年) 東京工業大学大学院 理工学研究科 建築学専攻 修士課程修了

現在主宰する「イチョウ五重奏団」等で横濱ジャズプロムナード(日本最大級のジャズフェスティバル)に10年以上連続で出演。2009年にソロ・ピアノCD「Piano Works」を発表。専門のジャズ、フュージョン、南米音楽、即興演奏にとどまる事無く、ポップス、現代音楽など幅広い音楽家との交流を重ね現在に至る。
主な共演者は、渡辺香津美(g)、櫻井哲夫(b)、本田雅人(sax)、エリックミヤシロ(tp)EMBAND、カルメン・マキ(vo)、水樹奈々(声優)、田村ゆかり(声優)。2007年にはフィンランドのギタリストNiklas WinterのCD「Beautopia」に参加。メディア出演は、「クリス・ハート×SMAP」、ミュージックフェア「福耳」「綾香・コブクロ」、TV朝日「題名のない音楽会」、NHKピタゴラスイッチ「めかぬか」「きょうのスレスレ」など。「日産マーチ」他CM演奏多数。作・編曲家、シンセサイザー・プログラマーとしても「国際子ども図書館・絵本ギャラリー」の音楽をはじめ幅広い評価を得ている。YAMAHA CP-1(電子楽器)の開発に協力。昭和音楽大学非常勤講師。

参加申込:冬夏会会員の方は氏名・勤務先・卒業年を, 在学生の方は氏名・学年・専攻を明記の上, メールにて冬夏会事務局までお申し込み下さい。
toukakai@arch.titech.ac.jp